

令和 8 年度

神栖市の未来について語ろう！

市政懇談会

～豊かで活力みなぎる神栖市を目指して～

会議録

日 時： 7 月 9 日（木）午後 6 時 3 0 分から

場 所： 大野原コミュニティセンター
多目的ホール

ご意見・ご要望の一覧

項 目	ページ
行政経費交付金の算定方法の見直しについて	1
東関東自動車道の延伸に向けた市の取り組みについて	2
救急患者の積極的な受け入れを目的に市外医療機関に補助金を交付することについて	

神栖市の未来について語ろう

市政懇談会 ～豊かで活力みなぎる神栖市をめざして～

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
大野原地区は、地区内の戸数は多いが地区加入率が低く、地区加入世帯数を基に算定された行政経費交付金では地区運営がままならない。区費を増額しようとする、地区退会者の増加に拍車をかけかねないため対応に苦慮している。 行政経費交付金を、地区加入世帯数ではなく、地区内の全戸数を基に算定してもらえないか。	厳しい財政状況の中、神栖市緊急行財政再建宣言を発出し、全庁的に行財政改革に取り組んでいるところではありますが、最低限、行政経費交付金を現状維持できるよう努めます。その上で、交付金の算定方法の見直しについて、今後庁内で検討していきます。	当日回答のとおり

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
東関東自動車道の鹿島港・波崎方面への延伸について、市では、国と連携してどのような取り組みを行っているのか伺いたい。	令和6年に、東関東自動車道潮来インターチェンジから鹿島港北公共埠頭を經由して波崎工業団地までをつなぐ（仮称）鹿行南部道路の基本方針が策定され、国において、道路計画の具体化に向けて検討が進められており、市では、鹿嶋市及び潮来市と「東関東自動車道鹿嶋神栖線（仮称）鹿行南部道路建設促進期成同盟会」を設立し、国や茨城県選出の国会議員に対し、早期の事業化を要望しています。本年も8月に市長が国土交通省を訪問し、要望活動を行う予定です。 鹿島港の魅力向上のため、地元選出の国会議員や県議会議員、市議会議員の皆さんと積極的に活動していきます。	当日回答のとおり
旭中央病院に入院した際、神栖済生会病院や白十字総合病院と比べて、設備や人員に差があると感じた。 医師育成などの目的で神栖市の医療機関に補助金を交付するよりも、旭中央病院に、神栖市民を積極的に受け入れてもらうことを目的に補助金を交付する方が効果的ではないか。	市外の医療機関に神栖市からの患者を受け入れてもらえるように努めてまいります。まずは、市内の二次救急医療機関である神栖済生会病院、白十字総合病院及び鹿嶋ハートクリニックの医師を確保し、救急医療体制を充実させていくことが使命だと考えています。	当日回答のとおり